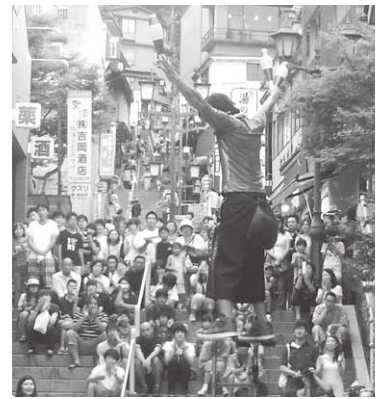


## 石段街で大道芸を披露

伊香保温泉旅館(協)

伊香保温泉旅館(協)(福田朋英理事長、組合員52人)では、8月10日から21日まで「石段街で大道芸!」を開催した。石段街を賑やかにしようという試みで毎年行われているもので、今回は炎や光を使った派手なパフォーマンスと軽快な話術に、石段街を歩く人が立ちまじまり、あつという間に石段が観客席へと変わった。

開催期間は、お盆休みと重なることもあって家族連れが多く、子供たちが感嘆の声をあげ、笑顔で



大技で観客を沸かす

拍手する姿が見られた。

最後には、難易度の高い、支えないハシゴに上つてのジャグリングを披露。約40分間の演技に観客は魅了された。

## アンテナショップ「町屋娘の店」オープン

沼田市中の会商店街(振)

沼田市中の会商店街振興組合(中島庸一理事長、組合員27人)では、8月17日、商店街内の空き店舗を改装して「町屋娘の店」をオープンした。同店は、地元の利根実業高等学校と連携したアンテナショップで、12月中旬までの期間限定で生徒たちが毎週水曜日、10時から17時まで店舗運営する。当日の開所式で中島理事長は、「町屋娘の店が世代を超えた交流の場

所となり、地域活性化につなげた」と挨拶した。また、横山公一沼田市長らも駆けつけ、開所を祝うと共に学生達にエールを送った。

同店で学生が考案した沼田産の枝豆を入れた「えだまメンチ」などの試食が行われたほか、生徒が栽培した野菜や鉢植え、卵なども販売された。



テープカットセレモニー

## わけあり大処分開催

高崎卸商社街(協)

高崎卸商社街協同組合(松本修平理事長、組合員109人)では、8月20、新展示ホール「ビッグキューブ」において、恒例の「わけあり大処分市」を開催した。今回も組合員・賛助会員企業が多数出店し、



タイムセールで嬌恋キャベツを販売

各社の在庫品・B級品・型落ち品・展示現品・贈答品バラシ等のわけあり商品を一堂に集めて、一般消費者に特別価格で提供した。当日は、平日に加え、35度を超す猛暑日となったが、約3000名の来場者でにぎわった。中でも12時と15時にはタイムセールとして、それぞれ「嬌恋朝採りキャベツ」と「トイレットペーパー」の格安販売を行い、多くの人々が集まった。キャベツ販売は初の試みで、当日の朝、嬌恋から直送した新鮮なキャベツ300個を販売。開始時間の30分前には、200人以上の列が出来上がり、販売開始後間もなくで完売となった。会場では売出しチラシを片手に掘り出し物を探す姿や、両手一杯に袋を提げる来場者が多く見受けられた。